
長野赤十字病院

新病院建替計画 基本計画

—概要—



令和 4 年 11 月 1 日

目 次

第1章	基本理念・基本方針	-----	P 2
第2章	基本コンセプト	-----	P 3
第3章	新病院の診療機能	-----	P 3
第4章	行政・地域等との連携	-----	P 4
第5章	整備計画の概要	-----	P 5
第6章	配置図・建設イメージ	-----	P 8
第7章	経費概算及び資金計画	-----	P 9
第8章	今後のスケジュール	-----	P 9

長野赤十字病院 病院建設準備課

TEL : 026-226-4131 (代)

FAX : 026-228-8439 (代)

URL : <http://www.nagano-med.jrc.or.jp/>

第1章 基本理念・基本方針

1 日本赤十字社の使命

わたしたちは、苦しんでいる人を救いたいという思いを結集し、いかなる状況下でも、人間の「いのちと健康、尊厳」を守ります。

2 病院の基本理念

私たちは、人道、博愛、奉仕の赤十字精神にのっとり、患者中心で質の高い医療を実践します。

3 病院の基本方針

- (1) 患者の権利を尊重し、説明と同意に基づいた医療を行います。
- (2) 自己研鑽に励み、安全で質の高い医療を行います。
- (3) 地域の医療機関・行政と連携し、安心して暮らせる社会づくりに取り組みます。
- (4) 次世代を担う医療人を育成します。
- (5) 国内外の災害救護、医療救援に貢献します。
- (6) 医療活動を通して地域社会に貢献するため、健全経営に努めます。

第2章 基本コンセプト

1 新病院スローガン

最高の医療を、赤十字の心で、すべての人に届けよう

2 整備方針

(1) 地域に信頼される病院をつくる。

- 質の高い医療を行い、地域の皆さんを支える。
- 自然災害や感染症にも強い施設をつくる。
- 利用される方にやさしい快適な環境を整備する。

(2) 将来の変化にも対応できる病院をつくる。

- 地域が必要とする医療等の変化に対応できる施設をつくる。
- 環境にやさしい施設をつくる。

(3) 優秀な人材が集まる病院をつくる。

- 医療人に選ばれる働きやすい施設をつくる。
- 次世代の医療人の育成に努める。

第3章 新病院の診療機能

1 救急医療

「救命救急センター」として現在の病床数（36 床）を維持し、入院・外来両部門の受け入れ態勢を更に充実させて、北信地域の最後の砦としての役割を強化する。

2 がん診療

「地域がん診療連携拠点病院」として、診断・集学的治療体制並びにそれに伴う手術室や集中治療室などを充実、また「がんゲノム医療連携病院」として、がんゲノム医療の提供等、先進のがん診療を行う。

また、関連する骨髄移植センターについても体制を充実させ、先端的な血液診療を行う。

3 周産期母子医療

「地域周産期母子医療センター」として、産科・小児科の診療体制を維持し、地域の産科医療を支えつつ、母体搬送等の緊急・重症者の受け入れを強化するための体制を整備する。

4 精神医療

「急性期精神病床をもつ病院」として、急性期中心の医療を行う。

5 在宅療養における急性期医療支援

在宅や介護施設等からの急性期入院の総合窓口機能を整備し、情報システムによる患者情報の共有・調整を行い、早期の在宅、紹介施設へのすみやかな復帰を支援する。

6 災害医療

「基幹・地域災害拠点病院」として、災害に強い堅固な施設整備並びに行政・医師会等と一体となった対応が可能な体制・施設整備を行う。

7 感染対策

個室病床の拡充（個室率 50%）、ゾーニングの配慮や空気感染対策を講じた施設構造とする。また、重症感染症対応病床や直ちに感染症エリアに転用可能な病棟、大規模感染症発生時には多数の感染患者を受け入れるためのエリアに転用可能なスペースを整備する。

8 健診及び健康増進

地域住民の健康増進（特にフレイル予防）を図るためのエリアを設置する。

第4章 行政・地域等との連携

1 長野県との連携

災害対応機能を整備し、災害時に県の拠点病院としての役割を果たすため、県との連携を強化する。

2 長野市との連携

- （1）市および地域の医療機関と連携して在宅療養を支援するため、在宅医療・介護連携支援センターの設置を目指す。
- （2）地域住民の健康増進を推進するため、市保健所との連携を強化する。
- （3）市消防局と連携した滞在型ワークステーションの設置を目指す。

3 医師会との連携

在宅療養を支援するため、医師会との連携を強化する。

4 地域との連携

- （1）地域住民が利用しやすい多目的の地域交流スペース等を整備する。
- （2）地域住民などが利用可能な病児、病後児保育に対応した保育所を設置し、地域と協力して子育てを支援する。

5 運用面からの配置計画

健康増進エリア、地域交流スペース、保育所等について、院外からのアクセスに配慮する。

第5章 整備計画の概要

1 所在地：長野県長野市若里6丁目（移転新築）

2 敷地面積：31,300.55 m²（+6,176.23 m²）

3 延床面積：51,502.78 m²（+3,285.23 m²）

4 許可病床数：565床（▲115床）

病床種別		新病院	現病院	増減
一般		535床	635床	▲100床
(再掲)				
救命救急 センター (36床)	EICU	8床	8床	±0床
	EHCUC	12床	10床	+2床
	SCU	9床	—	+9床
	重症感染	7床	—	+7床
	ECU	—	18床	▲18床
ICU		6床	4床	+2床
NICU		9床	9床	±0床
精神		30床	45床	▲15床

5 個室率：50%（現状7.35%）

6 診療科：38科（変更なし）

内科、血液内科、呼吸器内科、感染症内科、腎臓内科、消化器内科、循環器内科、
神経内科、糖尿病・内分泌内科、腫瘍内科、外科、呼吸器外科、消化器外科、肝胆膵外科、
乳腺・内分泌外科、心臓血管外科、脳神経外科、小児外科、小児科、アレルギー科、
産婦人科、婦人腫瘍科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科、形成外科、眼科、整形外科、
リハビリテーション科、リウマチ科、皮膚科、泌尿器科、精神科、歯科口腔外科、
放射線診断科、放射線治療科、麻酔科、救急科、病理診断科、臨床検査科

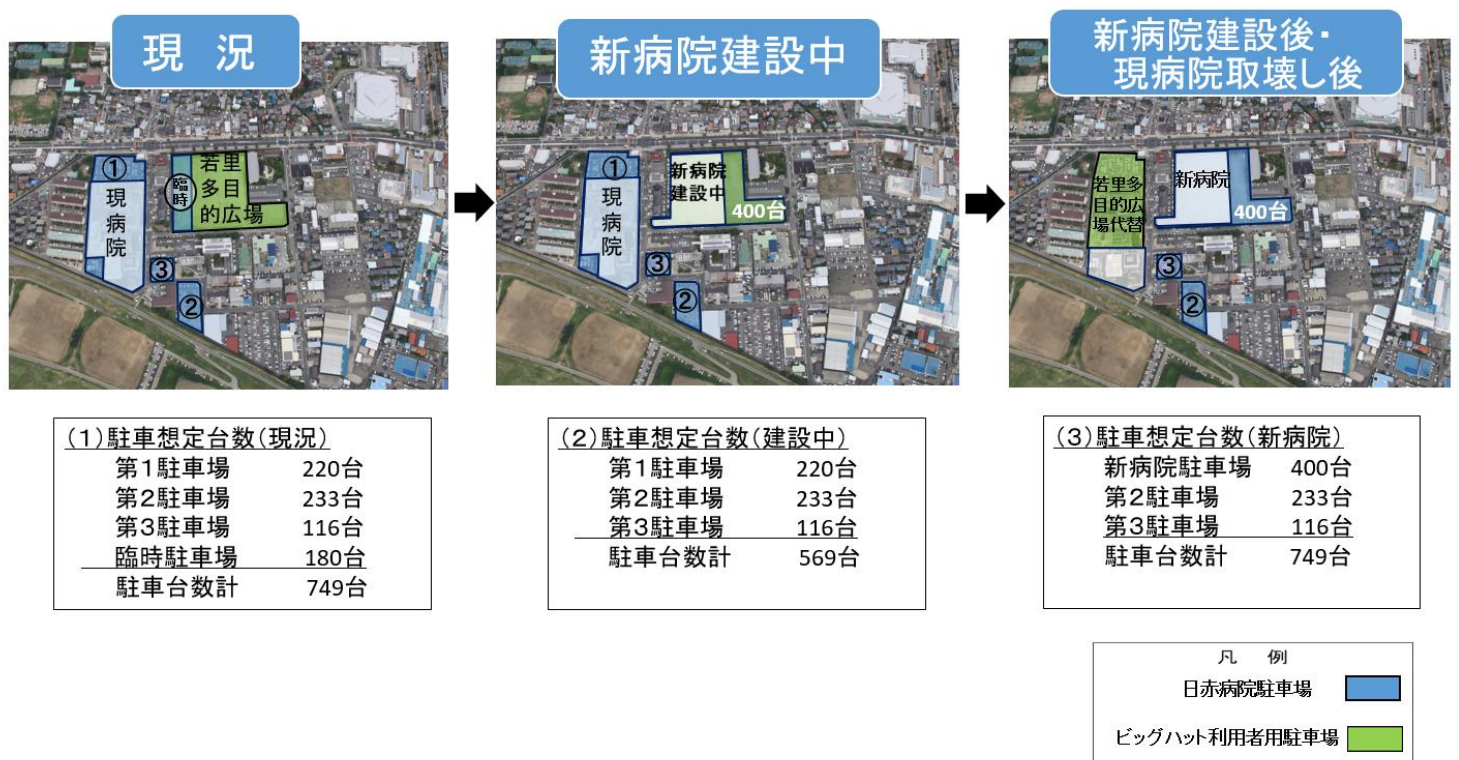
7 整備前後の比較表

	現在（整備前）	整備計画（整備後）
所在地	長野市若里 5 丁目 22 番 21	長野市若里 6 丁目
敷地面積	25, 124. 32 m ² (第 2、第 3 駐車場は除く)	31, 300. 55 m ² (新用地：25, 580. 55 m ²) (現有地：5, 720 m ²)
建物の規模・ 構造 (解体・ 新築)	<u>中央棟・西棟・南棟（築 38 年）</u> 延床面積：36, 462. 87 m² 鉄骨・鉄筋コンクリート造陸屋根 地下 2 階付地上 8 階建 耐震構造 <u>北棟（築 38 年）</u> 延床面積：7, 421. 82 m² 鉄筋コンクリート造陸屋根 地下 1 階付 5 階建 合計延床面積：43, 884. 69 m² (1 床あたり面積：64. 5 m²) <u>保育所（築 38 年）</u> 延床面積：627. 97 m² その他車庫、倉庫、物置等 延床面積：227. 11 m²	新病院 延床面積 48, 025 m² 鉄筋コンクリート造 8 階建 免震構造 合計延床面積：48, 025. 00 m² (1 床あたり面積：85. 0 m²) 立体駐車場 275 台（延床面積 5, 225 m²) 鉄骨造 2 層 3 段
(継続利用)	<u>南新棟（築 13 年）</u> 延床面積：1, 837. 03 m² 鉄筋コンクリート造陸屋根 2 階建 <u>基幹災害医療センター（築 21 年）</u> 延床面積：1, 640. 75 m² 鉄筋コンクリート造陸屋根 地下 1 階付 3 階建	<u>南新棟</u> <u>基幹災害医療センター</u>
駐車場台数	第 1 駐車場 220 台（病院専用） 第 2 駐車場 233 台（ ） 第 3 駐車場 116 台（ ） 臨時駐車場 180 台（長野市から賃借）	新病院駐車場 400 台（病院専用） 第 2 駐車場 233 台（ ） 第 3 駐車場 116 台（ ）
許可病床数	680 床（実働 658 床）	565 床（実働 565 床）
延床面積	48, 217. 55 m ²	51, 502. 78 m ² （立体駐車場は含まない）
診療科目数	38 科	変更なし

8 駐車場の先行工事

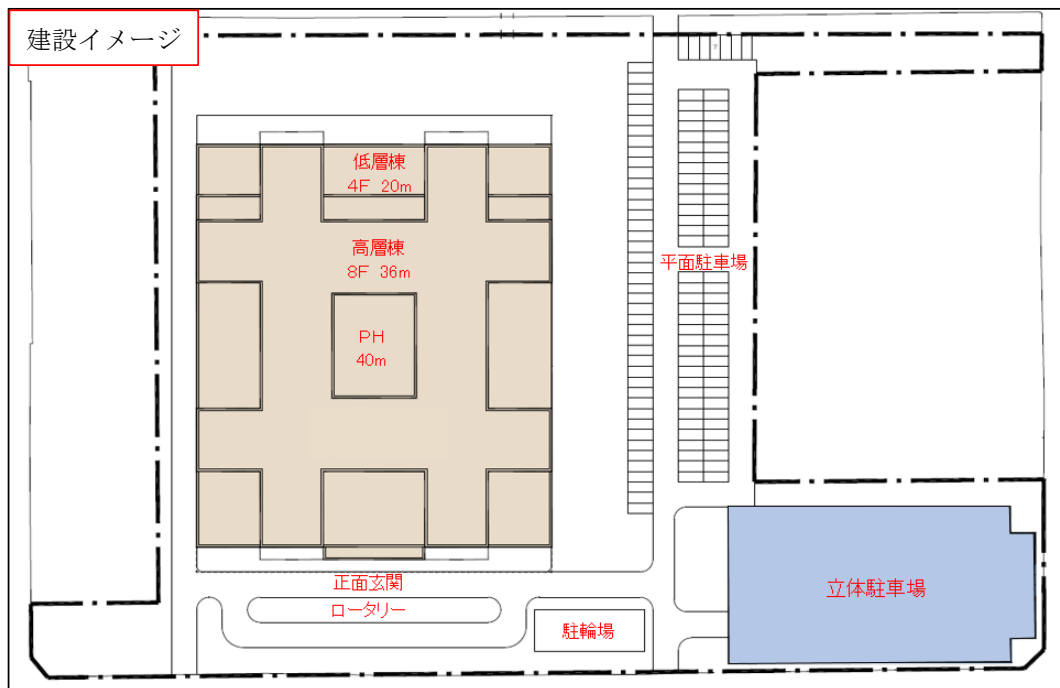
- (1) 建設予定地である若里多目的広場は、長野市所有施設（ビッグハット）の駐車場として利用されていることから、新病院建設期間中に不足する約 400 台の駐車場を確保する。
- (2) 新病院建設期間中に不足する約 400 台分の駐車場（立体駐車場含む）を先行して当院が整備する。
- (3) 新病院完成後、先行整備した駐車場を病院専用とし、現病院取壊し後の敷地を長野市が駐車場として利用する。

駐車場整備イメージ



第6章 配置図・建設イメージ





※上記の図はイメージ図であり、設計段階で詳細な案を検討します。

第7章 経費概算及び資金計画

〔経費概算〕

建築工事費	29,519,000 千円
医療機器整備費	4,210,000 千円
その他	816,000 千円
合 計	34,545,000 千円

〔資金計画〕

自己資金	10,000,000 千円
借入金、補助金、寄付金等	24,545,000 千円
合 計	34,545,000 千円

第8章 今後のスケジュール

	2022 年度 令和 4 年度	2023 年度 令和 5 年度	2024 年度 令和 6 年度	2025 年度 令和 7 年度	2026 年度 令和 8 年度	2027 年度 令和 9 年度	2028 年度 令和 10 年度
計画・準備							
設計							
立体駐車場建設							
新病院建設							
開院準備							
開院							★

※事業費及びスケジュールについては現段階での想定であり、今後の設計・工事の状況や社会情勢により変更になる可能性があります。